

IR DAY 2025
2025 年 11 月 26 日
～Opening Remarks～



皆様こんにちは。本日はご多忙の中、第 2 回となる「IR DAY」にご参集いただきまして、誠にありがとうございます。

2024 年は、当社初となる「IR DAY」として、当社ブランドやNIPSEA事業、ガバナンスに焦点を当てた内容をお届けしました。当社は以前から、当社ブランドの持つ力が投資家の皆様に十分に伝わっていないのではないかと感じており、その強みをご理解いただくべく、DuluxGroup の CEO であるパット・フーリハン氏と、NIPSEA グループでブランド推進のトップを務めるグラディス・ゴー氏から、ブランド戦略とその重要性についてご説明しました。

投資家の皆様には、建築用塗料の分野において、当社は実際のところ化学メーカーというよりも、消費財メーカーに近いビジネスを展開している点をご理解いただきたいと考えています。この分野において、成長は比較的緩やかですが、ブランドが非常に重要な意味を持ちます。競合他社が容易に模倣できないブランドを当社は長い時間をかけて築き上げてきたとい

う印象をお持ちいただければ幸いです。さらに、人材の重要性、そして当社には適切な人材を抱えている点についても、ご理解いただければ幸いです。本日は、多くの投資家の皆様のご関心にお応えする形で、AOC、NIPSEA 中国・トルコグループ、M&A 戦略という3つのテーマについてご説明いたします。

AOC については、これまで CEO であるジョー・サリー氏に代わり、私が投資家の皆様にご説明してきました。本日は、本人から、直接お話を聞いていただく良い機会になると思います。

NIPSEA 中国については、常に投資家の皆様から高い関心をお寄せいただいておりますが、直近では 2025 年度第 2 四半期における TUC 事業の減収を受け、ネガティブな反応が見受けられました。本日は、共同社長として私のパートナーであり、NIPSEA グループの CEO でもあるウィー・シューキム氏より、中国事業の成長に向けた当社の揺るぎないコミットメントと、その具体的な進め方についてお話いたします。

最後に、私から当社の M&A 戦略についてご説明いたします。基本的な考え方はこれまでと大きく変わらず、目新しい内容は多くないかも知れませんが、これまで成功してきたトラックレコードを改めてご紹介するとともに、今後の方向性を巡る考え方をお伝えしたい考えです。

これらのセッションを通じて、当社は AI や半導体、ネット関連などの分野を事業ポートフォリオに持たなくても魅力的な投資先であることについて、皆様のご理解がいつそう深まれば幸いです。

それでは、AOC の CEO、ジョー・サリー氏に登壇してもらいたいと思います。よろしくお願いいたします。